

ひろげる つながる ろうけんの輪

ろうけん

ROKEN Kagoshima

鹿児島



No**120**

令和7年(2025)
7月1日発行



「印象、SAKURAJIMA」 祝迫 正豊

INDEX

時代を読む	1
前原 くるみ	
第29回鹿児島県老人保健施設大会	
特別講演	2~7
研く 究める	8~13
令和7年度 研修会	14~15
協会だより	15
ぶらぶらが素敵 かがしま ²⁰	16~17
こほれおちたものもの ⁴⁴	18
三角 みづ紀	
ふるさとフォーカス	19
ろうけん広場	20
かがしまの食卓 夏編	21
介護用品あれこれ	22~23
あなたの地域の介護老人保健施設	24~28
伊佐・始良地区	
日置・川薩・北薩地区	
鹿児島地区	
曾於・肝属地区	
南薩地区・熊毛・大島地区	
表紙絵	
「印象、SAKURAJIMA」	29
祝迫 正豊	
編集後記	29

ろうけんとは

「ろうけん」とは、介護保険が適用される介護老人保健施設の愛称です。県内の76カ所の施設が公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会を組織しています。この冊子「ろうけん鹿児島」は、同協会の広報誌です。



時代を読む

Welcome Foreign Workers!

鹿児島県老人保健施設協会 理事

前原 くるみ



これまでも、そしてこれから
もかもしれませんが、本寄稿依
頼を受けるたびに、必ず私の頭
の中で浮かぶのは、「マンパワー
不足」についてです。

日本人は、特に若者はいずこ
へ? とと思うほど、医療・介護・
福祉業界では深刻なマンパワー
不足が続き、新卒入職者はほぼ
ゼロ、学校に就職斡旋を懇願し
ても、「希望する生徒がいなく
て…」と言われるばかりの近年
です。

しかし、それでもどこかに一
筋のクモの糸が空より垂れてい
ないかな、と暗中模索する私ど
もにも、いよいよ「外国人労働
者」雇用のチャンスがやってき
ました。

実はかなり以前より、多くの
紹介会社から「外国人労働者」
の就労提案はありましたが、
日々刻々、待ったなしで変化す
る社会問題に追われて関係省庁

や介護保険制度が改変を重ねる
中、ここ最近、少々、波が落ち
着いてきた感があったため、当
グループもそろそろグローバル
な大海原に船を漕ぎ出してみよ
うかな、となった次第です。

まずは紹介会社と就労外国人
籍の選定。「信用」「アフターフォ
ロー」を軸に紹介会社を選定し、
同社よりインドネシア人の就労
提案を受け、最初は3名の雇用
から様子を見ていくことにしま
した。

しかし、現地募集をする日
本ではあり得ないほど多くの応募
があり、オンライン面接に2
日を要しましたが、どなたも成
績優秀なだけでなく、「日本で
働いて仕送りをし、家族を楽に
してあげたい」「自分も幸せに
なりたい」「介護福祉士を取得
し、身を立てていきたい」とい
う熱い志に強く心を打たれた私
は、思い切ってその場で面接者

全員（20代、30名、全員女性）
を採用する方向に舵を切りまし
た。

以後、彼女らの来日を皆で心
待ちにした半年間でしたが、一
方では未経験から来る懸念事項
もいくつかあり、本年1月から
勤務開始して4カ月経った現時
点での具合について次の通りご
紹介します。

【言葉の壁】日本に来るまで
の間に、日常会話は日本語でほ
ぼできるぐらいの力を身に付け
ています。業務で使用する独特
な言葉や文字は、さすが若者と
いうべきか、スマホで母国語に
変換して理解するなど、電子機
器を駆使して対応しています
が、漢字を書くことはなかなか
難しいようです。

【文化・宗教】日本の人気ア
ニメが放送されていたおかげ
で、もとより日本に親近感を
持つており、日本文化にすぐに
慣れたようです。また、彼女ら
のほとんどはイスラム教を信仰
しています。あらかじめ配属
事業所には宗教ルール（定時の
礼拝、ハラル食品など）を説明
していたため、スムーズに受け
入れ、勤務調整も問題なく行わ
れているようです。

【勤務意欲】もつとも感心し

たのは「もつと働いて稼いで家
族に仕送りをしたい」という姿
勢でしょうか。彼女らは少しで
も早く仕事をモノにするため
に、日本人スタッフの一挙手一
投足を注意深く観察し、驚くべ
きスピードで業務を吸収してい
ますが、うれしい反作用として、
日本人スタッフは老若男女・経
験を問わず「誰もが手本」とさ
れるため、皆の背筋がピンと伸
び、程よい緊張感が生まれ、全
体的にサービスの質がアップし
ているようです。

最後に、話は前後しますが、
採用決定から入国までの間に、
彼女らとそのご家族とでオンラ
イン内定式を行いました。その
際に、ご家族からは「娘が日本
で『働ける機会をくださり』感
謝します」という言葉に、「こ
ちらの方こそ」と、私は思わず
グツと目頭が熱くなりました。

日本では若葉マークの彼女ら
ですが、自分と家族の人生を背
負い、故郷を離れ、数千キロも離
れた鹿児島に単身やって来た覚
悟は尊敬の念に堪えません。私
は「日本代表」のつもりで彼女
らを大切に、共にマンパワー
不足を乗り越えていこうと思
います。

第29回鹿児島県老人施設大会特別公演

折れない心・心地良い チームの作り方

講師 福ちゃん福祉Biz研究所 福井 寛之代表



県老人保健施設大会で行われた特別講演

第29回鹿児島県老人施設大会が2月に開かれ、「福ちゃん福祉Biz研究所」代表取締役の福井寛之さんが「折れない心・心地良いチームの作り方」と題して特別講演を行いました。福井さんは介護現場での体験を通して、職場の仲間や利用者の方々との関わり方、さらには仕事と家庭の調和がとれた生活を送るためのセルフケアについて紹介しました。

(編集委員・米森)

セルフケアで自分に優しく

働く介護の仲間を応援したいと発信し続けています。介護業界の方はやさしい方が多い。しかし、そんなやさしくて思いのある方が心折れてやめていく姿を、23年現場で見えてきて悔しく感じてきました。

私はセルフケアを学んでおり、もっと自分にセルフケアの知識があつたら、チームのコミュニケーションが良くなり、やめる方も減らせたのではないかとこの思いがあります。私が実践してきた内容をお伝えします。

自分をご機嫌にしていけないと、他人さまに力添えはできません。「シャンパンタワーの法則」を知っていますか。まず自分を満た

すことからすべて始まるという話です。一番上のグラスが自分、2段目が家族やパートナー、3段目は友人、知人、そして4段目のグラスは利用者さまや他人となります。一番上のグラスが満たされたときにシャンパンがだんだん下にこぼれていく構図で、自分が満たされないと、支援される家族やご利用者様も結果的に守れなくなってしまう。

皆さんは普段ご自身に優しい言葉をかけられていますか。「バーンアウト」(燃え尽き症候群)という言葉聞いたことがあると思います。バーンアウトしやすい人の3大特徴は、頑張り屋で真面目で責任感が強い方。バーン



福井寛之さん

・・・ プロフィール ・・・

特別養護老人ホームやデイサービスで10年の介護業務を経験後、地域包括支援センターで社会福祉士として相談業務に携わりセンター長を務めました。現在は福祉系チューター「福祉の福ちゃん」として介護・福祉情報を毎週配信。2024年4月から「福ちゃん福祉Biz研究所」を立ち上げ、研修・講習などのコンサルタント活動、産業ケアマネジャーとして全国で活躍。

アウトしないための日常のバランスがとても大事になります。日常のバランスを保つ三角形というものがありません。三角形の上が「仕事」、左下は「仲間」、右下に「家族」があるとイメージしてください。500mlのペットボトルに500ポイントの優しさポイントがチャージされていると想像してください。仕事でご利用者様に100%使うと、ペットボトルの水を全部そいでしまうことになり、空になります。仲間に優しさを注げなくなってしまう。家に帰っても家族に優しくできないことが起ります。

ことで日常の負担を軽くする方法があります。仕事30、仲間30、家族30と決め、ご利用者様にちよつとパワーを抑えて対応する。少し力が抜けていたほうが、うまくいったりします。ここぞという時に踏ん張ればいいのです。そして仲間に「頑張っているね」「困っていることがあったら言ってね」など声をかける。家族に対して「今日はそんなことがあったのか」と、話を聞いてあげられる。そんな余裕を残しておくことが大切なのです。

お風呂です。寝る前もおすすめで。温かい布団のなかで、良かったことを考えて寝ると、朝の状態が変わります。朝の状態が変わると、1日の状態も変わります。次にセルフケアの話をします。米の心理学者によると、人間関係には2対7対1の法則があるそうです。10人いたら、うち2人は気が合う人、7人は気が合うとも合わないとも言えない人、最後の1人は何をしても自分を嫌うらしいです。皆さんがどれだけ優れているても、相性が合わない方はいるということなんです。

えればそれでいい」という職員が混在しているのは当然のことです。僕も意欲を持って一生懸命働いているとき、だから働いている人を見て、むかつくことがありました。でも、そういう考え方でいると、周りは苦手な人だらけになります。仕事観、価値観の違いを受け入れられない方は正義感の強い人が多いです。正義感の強いことは悪いことではないですが、周りに押しつけがちになる。押しつけてしまうと苦手な人がどんどん増えてしまいます。正義感の強い方にお勧めの「魔法の呪文」があります。「へえ、あなたそう思うんですね」と、自分と価値観が違う人に対して、それを頭に思い浮かべると、自分と相手の間に客観的な壁をつくれます。そうすると、苦手な人が少なくなります。

強いチームに必要な7つの力

僕たちの仕事の根幹は人と人がつながる、まさにコミュニケーションが核になります。コミュニケーションで悩んでいる方はすごく多い。でも実はコミュニケーションは意識で変わります。そもそも、コミュニケーション

の間違いは情報が足りないことが原因で起こります。ご利用者様の情報が足りていないことで、対利用者様、対家族だけでなく職場の仲間に対してコミュニケーションを間違ってしまうことがあります。情報不足がコミュニケーション

ンの間違いの基になるということを押さえた上で、必要な7つの力を考えます。

一つ目は「聴く力」。人が辞めていく職場には残念な共通点があつて、それは仲間の話を聴けてない。僕がもらう相談も「職場に相談できる人がいない。辞めようと思う」というものが多い。「聴いてくれない」が「辞める」に直結します。いかに聴き方を意識するかが重要になります。

今から話す3つの聴き方が現場でできているか、という意識で聴いてください。まず「全身で聴く」。聴いてくれているということとを相手に感じてもらう技術になります。作業の手を止めて、体ごと相手に向けたり、頷いたり。表情も「聴いている」を表現しなくてはなりません。それをやらざる、「聴けている」と思い込んでいる方が多いので、介護の現場で悩む人が減らないのだと思います。

もうひとつは「最後まで聴く」。特に上司と部下の関係では、部下は基本上司に本音を言わない。だから上司は答えを持たず最後まで聴いてください。部下の本音が出てくるまで待つてください。

最後に相手の声にならない声を聴いてください。みなさんはご利用者様の言葉だけを聴くので



大型スクリーンを使ってわかりやすく解説

はなく、声になつていない表情や表現を見るプロです。よね。ところが職場に戻ると、この能力をサボってしまう。さらに大切な家族の声にならない声を聴くこともサボっている方が多すぎると思っています。声なき声を聴くためには普段から相手に興味をもつことが大切です。

「全身で聴く、答えを持たないで聴く、声にならない声を聴く」、この3つが大事だと話しました。2つ目は「観察力」。これは関心を持つ力と言ってもいいかもしれません。皆さん、普段から仲間に関心を持っていますか。自分に興味を持ってくれていると感じられると、職場のメンバーは不安

を覚えたくない。安心して「それ私やつてみたいですよ」とチャレンジができる。失敗しても頑張りを認めてくれるリーダーや仲間がいるからチャレンジできる。強いチームは互いが関心を持っています。

日常、「僕たちは関心を持っていくよ」ということを態度で伝えて土台をかためておけば、褒めるときに効果的なのは当たり前。叱ることが必要な局面でも普段いかに相手に関心を持っているかで、言葉は届くはず。よく「チームワークをよくしたい」と相談に来ますが、その割には全然メンバーのことを見てなかったりするものです。

7つの力の4つ目が「お願い力」です。僕たちの仕事はお願いすることだらけです。お願いがうまくいかない、仕事は成り立たない。ただしお願いが得意と言える方は多くない。なぜか。「お願いは迷惑をかける行為」と子どもたちから教育されているからです。僕らの業界ではお願いをしないで自分で抱え込んでやってしまう方が多い。

お願いする力を育むためのコツをお伝えしたい。お願い事は、まず迷惑ではない。お願いはプレゼントです。人はそもそも誰かの

ための役に立ちたいという欲求が強く、お願いというのは相手にとって頼ってもらえた、というプレゼントになります。自分でできることはもちろんやって、できない部分を頼る、甘える、助けてもらう。これが人と人をつないで、チームが成り立っていると思います。

5つ目が「教わり力」。周りからやけにかわいがられる人っていないませんか。助けてもらえる方の特徴は強さより弱さを出せている人です。年齢、性別は関係ありません。弱さをうまく見せていることです。教わったことを素直に実践してできるようにいったら、「あのとき教えてもらったおかげで、できるようにになりました」と感謝を伝え続けましょう。

6つ目の力は「尊重する力」。僕たち福祉職は、ときに心配しているようで支配しているという場面があると思っています。あるいは「見張る」になってしまふ。「考えて、自分でやってみて」という時間が、メンバーの成長につながる。この「悩む時間」はプレゼントという意識を持って、見張るのではなく、見守る…そんな尊重する意識をもつというのは、結果チームを強くします。

7つ目は「喜ぶ力」。喜びを表現

すると価値になります。逆に表現をしないとなくなつたものになります。「うれしい」「ありがたうございます」と喜びを言葉の語尾に音符とかハートをつけるようなイメージで喜んでくれる人つてうれしくないですか。それを言える上手な人めっちゃくちゃチームに必要だと思います。

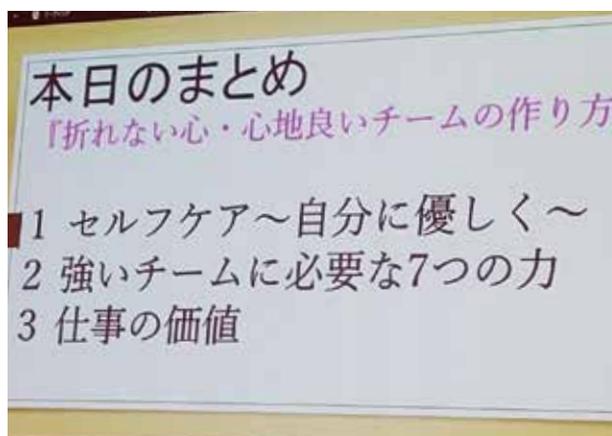
僕たちの仕事は、人とのつながりとか感謝のやりとりが日常で行われている部分に価値があると感じています。「あんたに出会えて良かった」という言葉がただけるのは当たり前ではないです。高年齢の方は「ありがたい」を惜しみなく表現してください。

皆さんも介護の魅力を感じていると思います。でも世間から見た介護職の評価は決して高くはない。「給料安い」「きつい」という現実の問題はもちろんあります。僕が思う一番の原因は「イメージ」ですね。介護で働く僕たち職員一人一人が、自分の友だちとか子どもに対して、自分の職場は価値があると表現できているのではないのでしょうか。

最後に「傍観者効果」ということを聞いたことがあると思います。社会の出来事に対して、自分らに傍観者がいるときに率先し

て行動を起こさない心理。傍観者心理が最も働く原因は3つあると言われています。1つ目、多元的無知。誰かがやってくれるだろうと行動しない。2つ目は、責任分散。他人に合わせて空気を讀んで責任を回避し行動しないこと。例えば、あの子がいじめられているのはかわいそうだけど、誰も止めようとしなくて、私だつて放っておいても何も悪くない心理。3つ目は評価懸念。他人からの評価を恐れて行動しないこと。例えば自分が張り切って出過ぎてしまふと、他の人に調子に乗っていると思われてしまふから、動かないという心理です。

傍観者心理というのはすべて

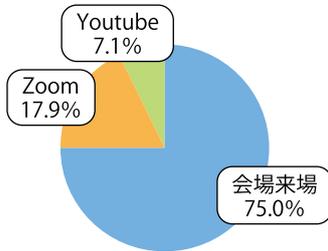


の人にある心理だそうなんです。だから僕たちは選ばなくてはいけません。傍観者であるのか行動を変えたい大人になるか。「これは私の問題だ」と捉えて、今すぐできることは何かを考える。自分という主語だけを間違えないこと。みんなが、誰かが…ではなく、人が動きたくなるような空気をつくることは、チームでならできるのであります。「給料が上がらないのは国のせい」これは傍観者心理です。人が集まらないのは「施設のせい」とか「経営者のせい」「管理職の問題」。これも傍観者心理です。残念ながら傍観者心理が結構業界にはびこっていると思っています。

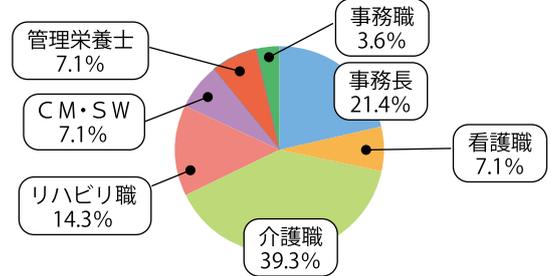
傍観者になるのか、介護の業界のイメージを変えるために動くのか。僕は仕事の価値を発信し続けることを選んでいきます。一燈照隅万燈照国（いつとうしようくうばんとうしようこく）。一人が持つ灯火では隅しか照らせませんが、その数が一万という数になると、国中を照らすことができるという意味だそうなんです。自分ができることを自分サイズで行うこと、これをやり続けたいなと思っています。

第29回鹿児島県老人保健施設大会 アンケート集計結果

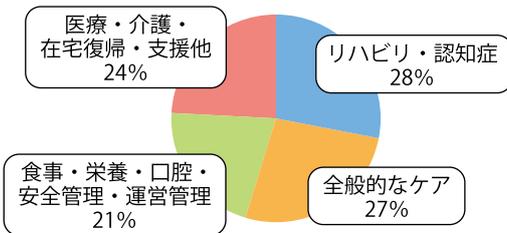
Q1, 参加方法を教えてください



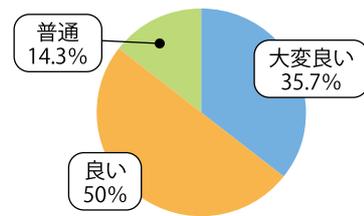
Q2, 役職をお答えください



Q3, どのセッションをご覧になりましたか



Q4-1, 「各施設の演題発表」についてご感想をお聞かせください。

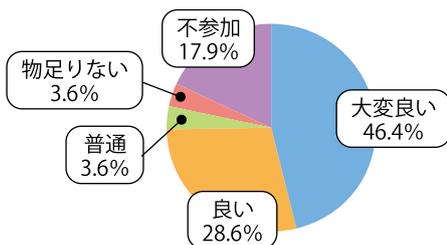


Q4-1, 「各施設の演題発表」について、特に参考になったものや印象に残ったもの、その他ご意見がございましたらご記入ください。

ご意見

- ・ 未来の管理栄養士のために、実習生を受け入れての演題ではコロナ禍以降なかなか実習生を受け入れてくれる施設がない中、若い栄養士を育てていくためにとても大切だと思いました。
- ・ すみません。発表前で緊張して覚えていません。
- ・ 眠りスキャンなどの機器を取り入れて行うケアで、オムツからトイレ排泄ができるようになる。自施設でも取り入れていける環境になればなと思いました。
- ・ 働きやすい職場作り。

Q5-1, 「特別講演」についてご感想をお聞かせください

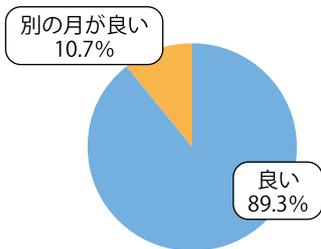


Q5-2, 「特別講演」について、特に参考になったものや印象に残ったもの、その他ご意見がございましたらご記入ください。

ご意見

- ・ 聴く力、最後まで聴こうと思います。
- ・ まずはセルフケアを大切に、聴く力を意識して取り組みたいと思いました。
- ・ 自分へ優しくまずは自分を満たすこと日常のバランス傍観者にならずに自分のできる範囲で行動したいと思った公開宣言
- ・ 全身で聴く事
- ・ バランスのとれた心のありかた。仕事 3 割、仲間 3 割、家族 3 割、自分 1 割

Q6-1. 開催月についてご意見ご感想をお聞かせください。本大会は例年2月に開催していますが、開催時期は2月でよろしいでしょうか。

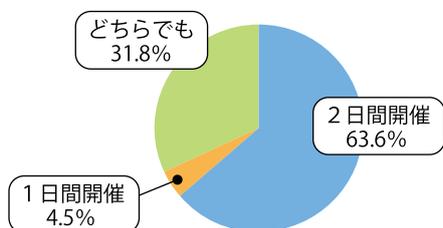


Q6-2. 前の質問で「別の月が良い」と答えた方は、ご希望の開催月を教えてください。

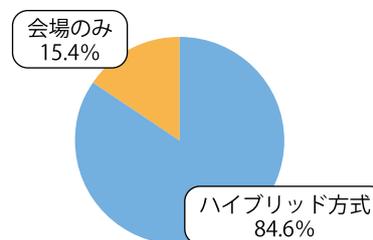
ご意見

- ・感染症感染しやすい時期をずらしてほしい、寒くない時期、乾燥しない時期 難しいですが具体月はないですが、感染症が流行りづらい時期が良いと思いました。

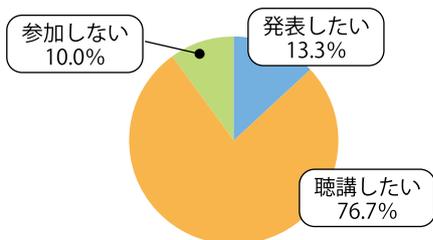
Q7. 開催日数についてご意見ご感想をお聞かせください。



Q8. 県大会の方式についてご要望等がありましたらお聞かせください。開催方法は何かいいですか？



Q9. 来年の参加予定はありますか？



Q10. 多くの方に演題発表をしていただくためには何が必要だと思われますか？

ご意見

- ・チラシなど配布、一般の方も興味持てるようにしたい。
- ・演題発表に優劣をつけたい訳ではありませんが、大会スローガンに沿った演題であったり取り組むにあたってのチームワーク、利用者様の満足度、聴講者の関心の高さ等を総合的に審査して最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞、実行委員長賞、前原くるみ賞、チームワーク賞、AJS(明日から実践したい)賞等の称号と景品贈呈や懇親会への招待とか。物で釣る様にも感じられますが、発表して下さった皆様に対しての労いと感謝の気持ちにはなるのではないのでしょうか。
- ・受賞演題の内容を翌年の抄録集にも掲載するとか。
- ・発表に対する敷居の高さもあるかもしれませんが、そもそもどのように発表したらよいかわからないスタッフもいます。発表方法や仕方など、研修があってもよいかもしれません。
- ・今回、最後の発表がオンラインで行いましたが、会場発表でなくてもよいのではないかと。地方から鹿児島市まで出かけてとなると発表者だけでなく、施設の負担も大きい。
- ・発表に賞を設けて最優秀賞には全国・九州大会で発表(費用負担を県老健協会で実施するとかどうでしょう)
- ・時間帯の調整
- ・ズームでの発表を可にし、参加者の絶対数を増やす。(遠方の島とかの参加も見込んで)

まとめ・分析：第29回鹿児島県老人保健施設大会 実行委員長 加治屋 洋

研く究める

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

やってみよう！健口体操

自分の口で美味しく食べ続ける為に

介護老人保健施設 スイートケアなかよし（鹿児島市） 歯科衛生士 一柳 文

【背景】

年々、高齢者の増加に伴い「口腔機能低下症」と診断される方も増えている。令和6年の介護報酬改定でも「リハ・栄養・口腔」の一体化の取り組みの推進という指針が打ち出された。口腔機能低下症とはむせや滑舌の低下、嚙む力、舌の力の低下など複数の口腔機能の低下を指す。

健康寿命を維持する為に自分の口で美味しく食事を摂る事は重要だと考え、口腔体操に着目した。

口腔体操とは、唇や舌、口周りの筋肉などを意識して動かす事で口の機能を高め、スムーズに食事や話しが出来るようにする体操の事である。

今回はこの口腔体操の取り組みについて検討したので報告する。

【取り組み】

①嚥下質問紙スコア評価（聖隷

式）を用い、7名の入所者の嚥下評価を行った。

②入所者7名に対し4月と10月に口腔機能向上の判定テストを実施した。

〔反復唾液嚥下テスト・ディアドコキネシス（パタカ検査）〕

③職員に向けて、口腔体操についての勉強会を開催した。

④口腔体操の手順書（集団用、個別用）の作製

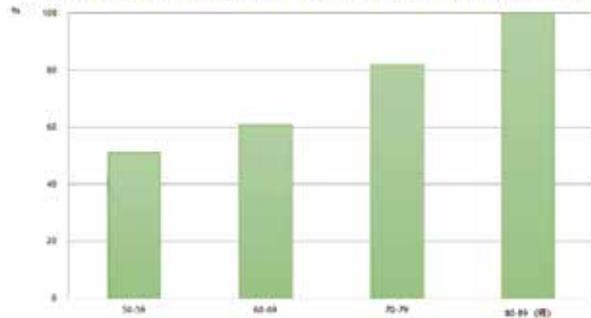
⑤口腔体操（深呼吸・肩・首・頬・舌の運動、パタカラ体操）の実施

⑥経管栄養の方へも唾液腺マッサージ・口腔周囲筋力マツサージなどアプローチを行った。

【結果】

①反復唾液嚥下テスト、ディアドコキネシス検査、共に半年間でほとんどの方が改善傾向

年代別の口腔機能低下症の割合



を認めた。

②反復唾液嚥下テスト、ディアドコキネシス検査を行い数値化する事で、客観的に嚥下機能向上の評価をする事が出来た。

③口腔体操をする中で、利用者

4月に職員に向けて口腔体操の勉強会を実施



口腔体操の手順



からも「この時間が楽しみ」「食べる事がスムーズになった」「時間がある時に自分でもやってみます」との意見があり、食事を美味しく摂る為の利用者へのモチベーション向上にも繋がった。

【考察・まとめ】
 口腔機能の改善という結果を踏まえ、口腔体操を続けて行う事は有益でありこれからも老健全体で取り組んでいきたい。また、経管栄養の方へもアプローチを続ける事で口腔内の乾燥が和らぎ口内保湿が維持出来た。

口腔体操の風景

昼食前の口腔体操



個人的に行う口腔体操



歯科衛生士として口腔内を清潔に保つ為のケア(器質的口腔ケア)はもろろんの事、食べたり話したりする口の動きの維持や回復を目指すケア(機能的口腔ケア)を並行して取り組んでいく事が必要だと感じた。

他職種が同じチームとして共に協働していく事の大切さを改めて実感した。
 今後も利用者が自分の口で美味しく食べ続ける為の環境作りを行っていきたい。

①唾液腺マッサージ



耳下腺・舌下腺・顎下腺を刺激し、唾液分泌を促すマッサージを行う

②口腔周囲筋力マッサージ



口腔周囲の筋力の低下の予防を目的としたストレッチやマッサージ(スポンジブラシ使用)

研 究 究 める

よりよい介護を日ごと研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

歩行トレーニングロボットを導入 ～A～で利用者・スタッフも楽に～

介護老人保健施設 青雲荘（始良市） 理学療法士 田畑 浩平
理学療法士 松尾 悟史・作業療法士 溝口 加奈子

【はじめに】

青雲荘では入所利用者の身体評価に、Time up & g o t e s t や6分間歩行を取り入れている。6分間歩行を実施する際は、①介助や補助を行いながら時間を計測、②歩行距離の算出、③それらの記録を最後に端末に入力し管理、とその工程は多く非常に手間が掛かっていた。そこで今回、Panasonic社の歩行トレーニングロボット（以下：WTR）を使用し、スタッフの記録管理などの負担軽減を図る目的で当該設での導入を開始した。さらに導入後は、利用者の活動意欲向上や歩行能力の改善を図ることもできた。その取り組みの成果を事例とともに報告する。

〈WTRの特徴〉



設定も簡易、スタッフの負担も軽減

（詳細はホームページをご覧ください。）

【事例対象者】

対象者3人を設定し、歩行練習にWTRを導入し、経過観察を行う。

【経過・結果】

- A氏：80代後半男性、要介護4。末期腎不全による人工透析中。基本動作・ADLは自立。移動は車椅子自走。
- B氏：80代後半女性、要介護1。胸腰椎圧迫骨折歴あり。基本動作は自立、トイレ移乗は見守り、移動は車椅子自走。
- C氏：70代後半男性、要介護4。小脳血管腫の術後。基本動作・ADLは軽介助。歩行は手添え介助。

A氏：入所当初は車椅子移動だったが、WTRの導入開始時から終了時までの11日間で歩行速度が2・42km/hから2・65km/hに改善がみられた。また体の傾きを表す数値でも改善がみら

れた。その後は車椅子からU字歩行器、歩行車へと移行され、最後は独居での在宅復帰となった。

B氏：以前より歩行や運動に対して拒否が強かったが、WTRに対し興味を持つて頂く事ができ、歩行練習を開始した。本人から「今日も歩きたい。」とリハスタッフに声を掛けてくれるようになり、リハビリ拒否から運動参加が改善され、徐々に歩行回数が増加していった。導入開始6ヶ月後でも継続して歩行練習を週2～3回は実施され、体力維持が出来た。

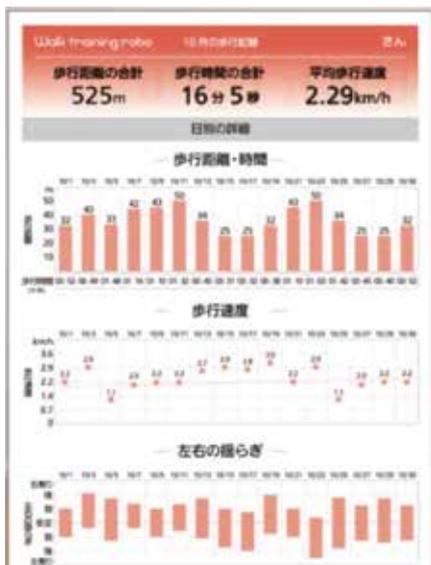
C氏：運動能力は高いが筋緊張が高まりやすく、自発的な運動性が乏しい為、歩行は手添え介助である。WTR導入時は目標5

〇〇m設定だったが、徐々に歩行距離を延長し、最終的には1回の歩行練習で8〇〇mまで歩行が可能となった。導入開始から9ヶ月の期間で総歩行距離は39km(一日平均517m)を達成。歩行能力の維持、体力向上がみられた。また立ち上がりや動作開始時の過緊張が軽減され、介助量軽減がみられた。

【スタッフの利点】

ログインするだけで一人ひとりに合わせたハンドルの高さや運動負荷を最適化してくれるので、リハスタッフが毎回、高さ調整をする手間が省け、また高さ調整自体もタッチパネルでの操作の為、準備が非常に楽であった。

歩行時間・距離・速度・傾きな



※写真① 端末上のデータ画面 (ホームページよりサンプル引用)



※写真② モニター画面



写真③ 実際の歩行中の様子

どのデータ管理・解析の手間も省けるようになり、さらにカンファレンスや本人・家族にお渡しする資料としてプリントアウトすることも可能で見える化もされ、便利であった。(※写真①)

【利用者の利点】

歩行速度や体の傾きなどの改善がみられ、それに伴い歩行安定性の向上や使用具の変更、介助量の軽減に繋がった。また距離や時間などがモニター表示されることやロボットからの声掛けによる音声案内でリアルタイムに利用者へのフィードバックもされやすく、モチベーションの向上、運動機会の獲得、体力維持に繋がった。(※写真②参照)

発動性が乏しかった方も歩行時

【今後の展望】

さらに対象者を増やし、歩行機会の獲得を目指していきたい。また機械操作が簡単で介護士や技能実習生など外国の方でも操作が可能な為、リハスタッフ以外の多職種とも連携し、自主練習に積極的に取り組んでいき、歩行機会の獲得、歩行能力の維持向上を目指していきたい。

の発動性が改善され、介護現場からも「歩行の安定性が向上した。立ち上がり動作や歩き出しの際の介助量が減った。」など変化がみられた。

C氏の歩行変化 取組期間: 9カ月間	B氏の歩行変化 取組期間: 6カ月間	A氏の歩行変化 取組期間: 11日間
<ul style="list-style-type: none"> ○1回の歩行距離500m→800m ○動作円滑性向上し介護士から負担軽減の声あり ○在宅復帰を達成 ○総歩行距離は39km 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動拒否→WTRに興味を示し自ら運動参加 ○歩行機会獲得 週0回→週2~3回 	<ul style="list-style-type: none"> ○歩行速度 2.42km/h→2.65km/h ○車椅子→U字歩行器 →歩行車へ移行 ○独居での在宅復帰を達成

研く究める

よりよい介護をむかえ日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

ストレスフリーな在宅生活を目指して

もれなく安眠、夜間の排泄への取り組み

介護老人保健施設 パラディーノほたるの里（さつま町） 介護福祉士 是枝 良美・平野 健司
介護福祉士 土屋 匡洋

【はじめに】

排泄介助とは家族の身体的・心理的負担も大きく、場合によっては在宅生活の継続に影響を及ぼしかねないものである。今回在宅復帰を目的に入所されたA氏は、在宅生活において朝方の尿もれが多くご家族の悩みとなっていた。もれにとつても大きいものであると考え、双方にとつて無理のない生活と快適な睡眠を確保することを目的に、夜間の排泄について取り組んだことを報告する。

【事例紹介】

研究期間：令和6年7月下旬～11月上旬
A氏 90代 女性 要介護度1
自宅は次男、孫と同居（主介護者は孫）
既往歴：脳梗塞 高血圧症 H

DS-R：27点

リハビリパンツ+パッド使用
尿意曖昧でパッド内失禁あり
清潔不潔の意識が低い。
日中はトイレ使用で動作は自立。夜間のトイレ覚醒はほとんどなくパッドにて対応。夜間の尿量は多い。

【取り組みと経過】

在宅での状況を聞き取り、在宅復帰にあたって夜間の排泄について意向を確認する。

在宅時の状況としては、パッドを2枚重ねし2時頃引き抜いていた。それでも朝の尿もれがあり、ご家族も就労中である為夜中や朝方の失禁への対応は負担となっていた。本人の自尊心や家族という近い関係性からか介入に対し拒んだり、時には立腹されたりすることもあった。重ね使いによりパッド

ドの特性が活かされず、夜中のパッド交換は本人、ご家族にとつても負担であり、夜間のトイレ覚醒もないことから睡眠を優先し夜間はパッド1枚のみの対応で取り組むこととした。

夜間の尿量測定を実施しパッドの選定。取り組みについて他職員に周知し毎日の結果を別紙に記入してもらい、評価を行いながら適切な対応を考え、最終的に5パターンのリハビリパンツとパッドの組み合わせを実践した。※1パターンを1週間程試すのを繰り返す。

【結果】

4パターン目までの組み合わせは毎回ではないものの尿もれがあり、最終的に5パターン目の組み合わせがもれの一番少ない結果となった。結果について

【実施パターン】

使用商品と組み合わせ	もれ率
① B社12回吸収パッド	71.4%
② B社12回吸収パッド+両面吸収パッド	28.5%
③ C社12回吸収パッド	42.8%
④ C社リハビリパンツ+B社12回吸収パッド	28.5%
⑤ C社リハビリパンツ+C社12回吸収パッド	25%

※①～⑤を一週間程試行し評価

①パターンから⑤パターンまでの排泄物品内容と、漏れ率の比較表

ご家族へ報告し、在宅復帰後の商品使用について説明を行う。もれを限りなくゼロにする為には他の方法の検討・選択もあったが、在宅時に比べるともれ率も少ないこともあり5パターン目の組み合わせで了承を得る。在宅復帰後は生活リズムの変化もあることを考慮し自宅での結果もご家族の協力をいただき評価を行った。在宅復帰後も尿漏れについてはリハビリパッド内までで、大きな汚染には至らず以前に比べると負担も減ったとの返答であった。また、「今まで尿汚染の悩みを抱えていたが相談したことで安心できた。パッドの使用方法を実際に教えてもらい分かりやすかった。何よりも話しを聞いてもらうだけでも心の負担

が軽くなった」とご家族よりお言葉をいただいた。

【考察・まとめ】

もれの要因としては、長時間の側臥位臥床による横もれであった。その為吸収性の比較的速いパッドとズレの起きにくいリハビリパッドの組み合わせが最適であったと考える。ご家族の困りことから課題解消に取り組むことは、本人やご家族が互いに無理のない生活を送る為また在宅生活を継続する為に重要な事であり、老健の役割としての在宅復帰・在宅支援の観点からも必要な事であると再認識させられた。分析し実行、評価という試行錯誤を重ねる過程が私たちに気付きと意味を与

えてくれたのではないかと思う。ご利用者やご家族には老健入所に至るまでの過程がある。状態や状況は様々ではあるがそれらを知り専門的な知識や見解から支援に繋げ協働することは、私たちが業務を行う上で常に意識し実践し続けなければならぬことであると考える。今回の症例を通して得た学びとご家族からいただいた言葉を他職員とも共有し今後に活かせるようにしていきたい。

氏名	性別	年齢	病名	状態	尿漏れ	対応	結果
田中 太郎	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐藤 花子	女	82	認知症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
鈴木 一郎	男	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山本 美穂	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高橋 健太	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
中村 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
小林 千恵	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
伊藤 隆夫	男	74	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
清水 由美	女	78	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
山口 浩二	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
松本 真由美	女	83	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
石川 健一	男	75	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
木村 美咲	女	79	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
藤田 大輔	男	77	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
佐々木 千恵	女	81	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
高木 隆夫	男	76	脳卒中後遺症	側臥位	頻回	リハビリパッド	改善
渡辺 真理子	女	80	脳卒中後遺症	側臥位			

令和7年度 研修会

第3回ブロック代表事務長及び事務部会

日時：令和7年3月19日（水）14：30～16：00

会場：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoomによる配信

テーマ

「どうなる年収の壁～今後の働き方～」

講師：江原 充志 先生（社会保険労務士法人 HR Trust 代表）

【アンケート結果】 会場 3名 Web参加 6名

○ 評価

- ・普通 1名
- ・良かった 2名
- ・非常に良かった 6名

○ 理解

- ・普通 1名
- ・よく理解できた 4名
- ・どちらかと言えば理解できた 4名

○ 今後、改善したほうが良いと思う項目

- ・意見なし

○ 改善して欲しい理由

- ・特になし

○ 次回はどのような研修会を希望しますか（テーマ・内容・講師など）

- ・労務関係の内容等あれば希望します。その他補助金、助成金などのアナウンスや前回の部門ごとの課題共有のワークなどは助かりました。
- ・効率的なベットの回転（空床を作らない方策）。
- ・講師などの講演も良いかと思いますが、事務長同士でのグループディスカッション等してみても面白いのではないかと思います。

○ 本日の講師や、研修の内容について感想をお書きください

- ・参考になりました。
- ・非常にわかりやすかったです。担当者向けもですが、職員向けの周知を目的とした研修会も必要かと感じました。
- ・大変分かりやすいご講演いただき有難うございます。興味のあるテーマでありもう少し時間をとって説明いただけるといいと感じました。

○ 感想

今回の講演では、「年収の壁」について詳しく学ぶことができました。これらの制度はパートタイムや短時間労働者にとって非常に重要な問題であり、実際に働く時間や収入に大きく影響していることを改めて実感しました。



特に印象に残ったのは、130万円の壁により、扶養の範囲内で働こうとする人が多く、本来もっと働きたい・働ける人が就業調整をできていないという現状です。また、106万円の壁は社会保険の適用が関わってくるため、事業所の規模や働き方によっても状況が異なり、制度の複雑さを感じました。

江原先生は、これらの壁が「働き控え」を生み、労働力不足の中で大きな社会課題となっていることを強調していました。また、最近では「年取の壁」対策として、国が一部の手当制度や支援金を設けていることも紹介されました。

しかし、根本的な解決には、制度の簡素化や、働いた分だけきちんと報われる仕組み作りが必要だと感じました。今回の講演を通して、制度の仕組みを正しく知ることの大切さと、現状の社会保険制度の抜本的な見直しの必要性を感じ今後改定されていく雇用制度をしっかりと理解して、老健運営に繋いでいきたいと思いました。

介護老人保健施設パラディーノほたるの里 事務長 中山 賢二

協会だより

令和7年6月～

- **令和7年度第1回理事会**
開催日：令和7年6月2日(月)16:00～
場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoomによるオンライン会議
- **令和7年度第1回事務長部会**
開催日：令和7年6月16日(月)14:00～16:00
場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoomによる配信
テーマ：「カスタマーハラスメントについて」(仮題)
講 師：株式会社九州経済研究所 経営支援部 中島 文作 様
- **令和7年度第1回会員総会**
開催日：令和7年6月16日(月)16:30～
場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoomによるオンライン会議
- **令和7年度第1回給食部会**
開催日：令和7年7月(予定)
場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール
講 師：群馬県済生会前橋病院 栄養科 栄養士長 宮崎 純一 先生

【ご参考】

- **第24回九州ブロック介護老人保健施設大会 with 熊本**
開催日：2025年7月10日(木)～11日(金)
会 場：市民会館シアーズホーム夢ホール
(熊本市市民会館)・熊本県医師会館
テーマ：やっぱりそうだよ！！
老健施設 地域包括ケアどまんなか 老健のプライド
- **第36回全国介護老人保健施設大会山口**
開催日：2025年11月27日(木)～28日(金)
会 場：下関市民会館 他

(※)本号編集時点の情報です。やむを得ず変更する場合があります。詳細が確定次第あらためてファックスで会員施設へご案内します。



「ぶらぶらが素敵
かごしま」

vol.20

東川隆太郎

NPPO 法人まちづくり地域フォーラム・
かごしま探検の会代表理事



山集落の海岸



山集落の海岸

南北600キロに及ぶ鹿児島県。気候や風土、文化に歴史にもそれぞれの地域に特徴があり、県内をめぐるだけでも相当な発見があります。そのような鹿児島県の意外な魅力を様々な角度から訪ねてみる連載です。

徳之島の山集落を歩く

山も海も建物も
楽しめるエリア

世界自然遺産に登録されたエリアのある徳之島。島の周辺はサンゴ礁に囲まれ、山と海の美しさが際立つ島のひとつでもあります。

島の北東部に位置する山集落。集落の背後には、地名が語るように徳之島では2番目に高い533呎の天城岳がそびえています。島を代表する港のひとつとしても繁栄しましたが、名称は海よりも山であることに魅かれて、集落を訪ねてみました。ちなみに読み方は「やま」ではなく「さん」です。

山集落は自治体としては徳之島町に属していますが、1958（昭和33）年までは東天城村でした。一期は東天城村の役場も山集落に置かれたことから、集落にある郵便局が徳之島町にあるにもかかわらず、東天城郵便局の名称で営業しています。それだけ由緒があるということで、郵便局前には1978（昭和53）年に建立された開局100年の記念碑があります。東天城村の役場は1916（大正5）年から1924年までの短い間だけ山集落に置かれましたが、当時は交通の要所でもありました。1890（明治23）年に就航した大阪商船の定期航路は、山の港にも寄港していました。



東天城郵便局の碑



共同墓地



東天城村役場跡付近



山小学校校舎・昭和4年



山小学校校舎・昭和28年



西郷隆盛逗留の碑



集落の遊園地



集落の闘牛場



がしゅまるの木

そのために商店が立ち並び、徳之島北東部の中心的役割を担っていました。それは1945（昭和20）年頃まで継続していたようです。また1897（明治30）年には奄美大島からの海底ケーブルが山に接続され、モールズ電信機も置かれていました。さて、海岸沿いを歩くと家々の間に墓地が点在しています。集落には4カ所の墓地があり、それらには親墓と呼ばれる地頭主の墓があります。葬送の際には、その親墓に行ってから納骨する習慣があり、墓地は大切にされています。

また集落内の民家には、文久2（1862）年に徳之島に配流された西郷隆盛が宿として逗留したという伝承をかたちにした記念碑があります。その民家はかつて島では珍しい瓦を使用していたことから、西郷さんは「カワラヤ」と呼んでいたとされています。

山小学校には1929（昭和4）年に建てられた徳之島で初めての鉄筋コンクリート校舎と1953（昭和28）年に竣工した米国琉球政府の規格による校舎の両方があります。島の建築史としても貴重な建物です。海岸には1933（昭和8）年頃に集落の子供たちのために校長先生が設計した遊園地の一部も残されています。

まさに山も海も建物も楽しめる集落です。

（ひがしかわ・りゅうたろう） 1972年、鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。自他共に認める「まち歩き」のプロ。ガイドや講演会活動を通じて鹿児島の魅力伝える活動を続けている。

こぼれおちた

ものもの

44

三角みづ紀



ひんやりとした夜明け前に、ノートをひらく。最近の日々について書き出す。途方に暮れることばかりだが、綴られた文字はいつしか地図になつて、導いてくれるだろう。

ハナミズキが咲きほこる四月の半ば。父は眠っている。母はいない。ここから電車を乗り継いで、一時間ほどの距離にある病院に入院している。

高熱が続き、呼吸が苦しそうな母が救急車で運ばれたのは三月半ばだった。入院して一ヶ月以上が過ぎていく。パソコンさえあればどこでも仕事ができる末っ子のわたしが、積極的に札幌と神奈川の移動を繰り返していた。

舞台役者の長女は来月に本番を控えていて、教員の次女はつねに大忙し。ならばわたししかないという、妙な使命感に突き動かされていた。

退院の日程がおおむね決まったので、またすぐに航空券の手配をす

北と関東の春を往来



る。自宅で酸素吸入をしつつ、お風呂にはいるにはどうすればいいのか、料理はどうすればいいのか。父だけではあまりにも大変だから。

ら、退院予定日より三週間弱を家で過ごすことに決める。北の春と関東の春を往来しながら、桜並木を母に見せてあげたかったな、と思った。

明日、北海道へ戻る。明後日に日高の静内ではじまる桜まつりのお手伝いに行くのだ。二千本を超える桜が七キロにわたって咲く。鮮やかに染まるその並木を、わたしはまだ見ていない。

父が母のお見舞いに行く際に、強風で折れた桜の枝が落下しているのを見つけた。次々とつぼみが咲く小さな春は、母の枕元に飾られた。処置室に来る看護師さんたちも喜んでた。

死に瀕していた母はみるまに回復していき、リハビリに励んでいる。もしかしたら酸素吸入が必要なくなるかもと知ったときの喜びは、言葉では表せずには踊った。

入院二週間目くらいに死神が来たのだって。姉が言った。まっしろな壁の処置室に黒い影が集まってきて、人間みたいになかたちになって、母の足元に座ったとのこと。不思議と怖くなかったらしい。

死神は諦めたのだと思う。案外元気そうだな、とか、これは長生きするなって感じて、去ってくれたのなら良いけれど、そのときに死ななかつたのだから、どんどん回復するって意味だろう。きつと、そうだ。

「春を贈る」
雪解けた町を見せたい
どこまでも続いていく

あざやかな桜の並木を、むかえる朝焼けの色を、あなたに 見せたくて 写真を撮っては送信し 世界で満たされる病室

明け方を待ちつつ、圧力鍋で大量の肉じゃがを作る。新玉ねぎのサラダも作って、タッパーに入れる。期間限定で一人暮らしになった父への作り置きだ。明日はにんにく醤油味の鶏肉を焼こうと、冷凍庫をあさる。

明るんできた空を眺めたくて、母の部屋のベランダに出てみる。甘いレモンの匂いがある。鉢植えの白い花びらが、すでに柑橘の香りを放っていた。

鳥たちが朝を告げているのに、下弦の月が空に居座っていて、いつかわたしのところに死神が訪れるならば、心地良い香りをまもって欲しいなと考えていた。

神奈川の桜はすっかり散っている。北海道へ帰ったら、母に桜の写真を送ろう。

三角みづ紀(みずみ・みづき) 1981年鹿児島市生まれ。東京造形大学視覚伝達学科在学中に現代詩手帖賞、第1詩集で中原中也賞を受賞。第2詩集で南日本文学賞、歴新鋭賞受賞。著書多数。執筆のほか朗読活動も精力的に行い、国内外の詩祭に招致される。近年は美術作品として詩を制作する等、あらゆる表現を現代詩として発信している。第22回(平成26年度)萩原朔太郎賞受賞。



- ① 駅に降りると雄大な桜島が眼前に。観光客は感動することしきり
- ② 訪れたとき駅前広場は整備真っ最中でした
- ③ 駅の乗降口側で目を引く旧集成館の建物
- ④ 磯海水浴場でリニューアルされた開放的なカフェ
- ⑤ 平日にもかかわらず観光客であふれる駅舎

「仙巖園駅」(鹿児島市吉野町)

ふろあしむ「フォーカス」

鹿児島市の磯地区に今年3月、JR日豊線「仙巖園駅」が新設された。鹿児島中央駅から普通列車に乗車すること約8分、鹿児島駅に停車後、滝之神トンネルを抜けると右手に青々とした鹿児島湾が広がる。ホームに降り立つと、海に浮かぶ雄大な桜島に見とれてしまう。平日の午後にもかかわらず、駅は国内外の観光客があふれかえっていた。「歴史と、自然と、人と、優し

新駅から異人館や磯海水浴場まで徒歩5分ほどで、回遊性を高める整備も進んでいる。にぎわいを創出する駅前広場は7月の完成予定。広場や道路整備を含む総事業費は12億3000万円。駅舎の建築費約4億円は島津興業と県、市が負担したという。

磯海水浴場にある市営の「磯ビーチハウス」もリニューアルされ、1階の開放的なカフェで

磯地区熱くする新発着点

くつながる駅」がコンセプトの新駅の駅舎は黒色を基調としたシンプルな構造。階段のほかには勾配の緩やかなスロープもあり、だれもが使いやすい造りとなっている。ただ、無人駅のため交通系ICカードに対応する改札機と発券機に、お年寄りや初めて訪れた人の中には使い方に戸惑う姿も見られた。

は若者たちが海をながめながらコーヒーやクリームたつぷりのパンケーキをほおぼる姿も。2階部分はゲストハウスとして今夏オープンするという。

新駅には1日上下57本が停車し、JR九州は200人から300人の乗降客を見込んでいる。県内のJR駅開業は神村学園前駅(いちき串木野市)以来15年ぶり。

一帯は旧集成館や異人館を含む世界文化遺産エリア。「明治日本の産業革命」の構成資産の一つ、「ストーンホーム」と呼ばれる長さ80坪の威風堂々とした石造りの工場跡が目をはひく。

鹿児島が誇る歴史文化ゾーンの磯エリアが、仙巖園駅の稼働により、さらに新たな魅力を発信していくことだろう。楽しみだ。

(編集委員・米森)

ろうけん広場

全国大会へ実行委旗揚げ

令和9年、鹿児島市で開催

第38回全国介護老人保健施設大会が2年後の令和9（2027）年11月、鹿児島で開催されます。鹿児島大会に備えて今年4月14日、鹿児島市の県医師会館で第1回実行委員会がありました。県内の各施設が手を携え、「次の大会の手本になる全国大会にする」との目標を定めました。実行委は月1回開催の予定です。



全国大会に向けた第1回の実行委員会

大会会長は今村英仁氏（愛と結の街理事長）、実行委員会委員長は川上秀一氏（ろうけん青空）。事務局は県老健協に置き、実行委にはろうけん青空の後藤裕基統括管理部長はじめ8人を選任しました。

大会の参加者は2500人を想定。実行委は①企画・運営（主要プログラム関係全般やスケジュール管理をする）②登録・広報宣伝（大会参加登録や当日受付など）③学術・研究（演題発表や査読を担当）④渉外・接遇（式典関係を担当）⑤展示（機械展や物産展、企業協賛）⑥輸送・宿泊⑦財務の7部門。県内5ブロックに担当を割り振りました。このなかで「話し合いを通してブロックごとに意思疎通を図っていく」ことになりました。またイラストやスローガンは公募で行います。

他の実行委員は次の通り（敬称略）。

アメニティ国分事務長 藏元隆史▽ナーシングホームひだまり施設長 重吉邦寿▽サンセリテのがた事務長 内村隆彦▽シルバーセンター光の里副施設長 川上太資▽ひまわり事務長 中隈武▽愛と結の街課長 餅田智三▽指宿温泉菜の花苑副施設長 野村英幸



大会のポスターをイメージした作品です。
キャッチフレーズと本番のポスターは公募中



千葉しのぶさん

夏編

かごしまの食卓

ちばしのぶ NPO法人霧島食育研究会理事長、管理栄養士・フードコーディネーター。「霧島・食の文化祭」「かごしま郷土料理マイスター講座」などを主宰する。2020年千葉しのぶ鹿児島食文化スタジオを設立。著書に「はじめての郷土料理」(燦燦舎)など。



ミニトマトのシロップ漬け

家庭のプランターなどでよく栽培されているミニトマト。真っ赤に熟し、みずみずしいものを、そのままパクッと頬張るのが家庭菜園の醍醐味です。たくさん収穫できた時は、熱湯にさっとつけ皮をむき、シロップに漬けると、美しいおもてなしの一品になります。透明な器にシロップごと盛り付け、ハーブなど緑の葉を添えると、輝くばかりの濃い赤色が映えます。

レシピ

作りやすい分量

- ミニトマト 30個
- 砂糖 100g[※]
- 水 1カップ(200cc)

- ① 鍋に水と砂糖を入れ、火にかけて砂糖が溶けたらそのまま冷ましておく。
- ② ミニトマトはヘタを取り、皮に十字の切り込みを浅く入れる。熱湯にさっとぐらせ冷水につけ皮をむく。(湯むき)
- ③ ①と②を合わせ、冷蔵庫で半日冷やす。
- ④ シロップごと盛り付ける。



湯むきの際の十字の切り込みは、皮の部分だけ浅く切り込みます。

白ナスの田楽



白ナスは鹿児島の伝統野菜の一つです。紫色のナスに比べてアクが少ないので、産後の食事に食べるナスは白ナスがよいと言われていたそうです。皮はやや硬いのですが果肉が軟らかく、加熱するとトロリとした口当たりになります。焼きなすはもとより、煮付け、揚げ物、炒め物、みそ汁の具などさまざまな料理に合いますが、中でも甘いみそをかけた田楽は絶品です。皮に沿って切り込みを入れると食べやすくなります。

レシピ

3、4人分

- 白ナス 1本
- 田楽みそ (麦みそ・砂糖各大さじ3、本みりん大さじ2)
- 白ゴマ 小さじ1

- ① 白ナスは、2センチ厚さの輪切りまたは縦半分になり、格子状に切り込みを入れる。
- ② 田楽みそを合わせ火にかける。砂糖が溶けとろりになったら火からおろす。
- ③ ①をグリルで軽く焦げ目が付くまで焼く。
- ④ ③に②を塗りさらに焦げ目がつく程度に焼き、白ゴマをかける。

ナスが小さめの際は、縦半分に切るとよいでしょう

介護用品 あれこれ

介護用品あれこれ

「介護テクノロジー導入支援事業について」

(株)カクイックスウィング 作業療法士、福祉用具プランナー管理指導者 **湯脇 稔**

はじめに

令和 5 年度まで事業展開されていた「介護ロボット導入支援事業」「ICT 導入支援事業」の統合・支援メニューの再構築により令和 6 年度より展開されている「介護テクノロジー導入支援事業」が、今年度一部改訂されましたので概略を説明致します。

事業の目的

- ・介護人材の確保が喫緊の課題とされる中で、介護ロボットやICT等のテクノロジーを活用し、業務の改善や効率化等を進めることにより、職員の業務負担軽減を図るとともに、介護サービスの質の向上にも繋げていき介護現場の生産性の向上を推進する。
- ・職場環境の改善等に取り組む介護事業者がテクノロジーを導入する際の経費を補助し、生産性向上による働きやすい職場環境の実現を推進する。

補助対象

【介護ロボット】

「介護テクノロジー利用における重点分野（令和 7 年度改定）に該当する介護ロボット（カタログ方式を導入）

【ICT】

介護ソフト、タブレット端末、スマートフォン、インカム、クラウドサービスなど

【パッケージ導入】

見守り機器等の複数のテクノロジーを連動することで導入する場合に必要な経費

*具体的な補助対象機器につきましては、テクノエイド協会 HP「福祉用具情報システム」(TAIS) よりご確認願います。

介護テクノロジーのカテゴリから探す NEW!



移送支援（装 備）	移送支援（非装 備）	移動支援（屋 外）	移動支援（屋 内）	移動支援（装 備）	排泄支援（排泄 物処理型）	排泄支援（排泄 予測・検知）	排泄支援（動作 支援）
見守り・コミュ ニケーション （施設）	見守り・コミュ ニケーション （在宅）	見守り・コミュ ニケーション （コミュニケー ション）	入浴支援	介護業務支援	機能訓練支援	食事・栄養管理 支援	認知症生活支 援・認知症ケア 支援

補助要件等

【介護ロボット】			【ICT】		【パッケージ型導入】	
区分	補助額	補助台数	補助額	補助台数	補助額	補助台数
○移乗支援 ○入浴支援	上限100万円	必要台数	<ul style="list-style-type: none"> ● 1～10人 100万円 ● 11～20人 150万円 ● 21～30人 200万円 ● 31人～ 250万円 ※職員数により変動しない場合は一律250万円	必要台数	上限400～ 1,000万円	必要台数
○上記以外	上限30万円					
補助率 以下の要件を満たす場合は3/4を下限（これ以外の場合は1/2を下限）						
共通要件	<ul style="list-style-type: none"> ・職場環境の改善を図り、収支が改善がされた場合、職員賃金への還元することを導入効果報告に明記 ・第三者による業務改善支援を受けること 					
介護ロボット	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り、インカム・スマートフォン等のICT機器、介護記録ソフトの3点を活用すること（入所・泊まり・居住系に限る） ・従前の介護職員等の人員体制の効率化を行うこと ・利用者のケアの質の維持・向上や職員の負担軽減に資する取組を行うことを予定していること 					
ICT	（在宅系）・ケアプランデータ連携システムを利用し、かつデータ連携を行う相手となる事業所が決定していること （それ以外）以下のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ・LIFE にデータを提供している又は提供を予定していること ・文書量半減を実現させる導入計画となっていること 					
パッケージ型導入	<ul style="list-style-type: none"> ・介護ロボット・ICTの要件をいずれも満たすこと。ただし、ICT（それ以外）に記載の要件は全て満たすこと 					

終わりに

介護の基本は「人によるもの」であると考えますが、介護テクノロジー機器が得意な分野の介助は機器に任せて、介護負担や時間が軽減された部分をご利用者とのコミュニケーションの時間や温かみのあるケアに回していただきたいと思っております。

また、以前はグレーとされていた床走行型の吊り上げ式リフトが介護テクノロジー機器として明示されたことにより、移乗介助における身体的負担が介護者・ご利用者ともに大きく改善されるのではないかと期待しております。

カクイックスウィングではスマート介護推進室を新設し、介護テクノロジー機器の普及のお手伝いをさせていただいております。

ご興味のある方、詳しい話を聞きたい方は貴施設担当の営業社員へ気軽にお声掛けください。

* 資料引用：テクノエイド協会 HP、厚生労働省 HP

あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



⑦ろうけん始良
 〒899-5652 始良市平松5062
 ☎0995-65-8091 FAX 0995-67-1474
 希望ヶ丘病院
 居宅介護支援事業所ろうけん始良
 訪問介護事業所ろうけん始良



⑧青雲荘
 〒899-5431 始良市西餅田3024番地1
 ☎0995-65-8181 FAX 0995-64-5255
 青雲会病院
 居宅介護支援事業所青雲

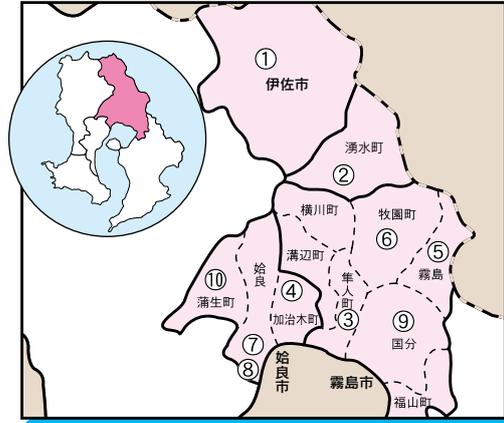


⑨アメニティ国分
 〒899-4301 霧島市国分重久361-1
 ☎0995-64-0666 FAX 0995-45-4515
 鵜木医院(指定介護療養型医療施設)
 うのきテイサービス(認知症専用)
 ヘルパーステーションアメニティ国分



⑩ろうけん大楠
 〒899-5304 始良市蒲生町下久徳1249-1
 ☎0995-54-3333 FAX 0995-54-3338
 ろうけん大楠グループホーム「たんぼほ」
 ろうけん大楠居宅介護支援事業所
 大楠苑(特別養護老人ホーム)

伊佐・始良地区



①はやひと
 〒895-2504 伊佐市大口青木3022-33
 ☎0995-22-8000 FAX 0995-22-4868
 大口温泉リハビリテーション病院
 ことぶき園(特別養護老人ホーム)
 グリーンハイツ周山(ケアハウス)



②寿芳苑
 〒899-6202 始良郡湧水町北方1857
 ☎0995-74-3300 FAX 0995-54-1236
 あいらの森ホスピタル
 グリーン光芳(特別養護老人ホーム)
 グループホーム愛の里



③希望の里
 〒899-5111 霧島市隼人町姫城2-157
 ☎0995-43-1600 FAX 0995-43-2359
 隼人温泉病院(療養型病床あり)
 訪問看護ステーション姫城
 グループホーム「ゆうゆう」



④シルバータウン加治木
 〒899-5241 始良市加治木町木田4719-1
 ☎0995-62-5755 FAX 0995-62-5756
 加治木温泉病院
 加治木望岳園(特別養護老人ホーム)
 龍門の里(軽費老人ホームA型)

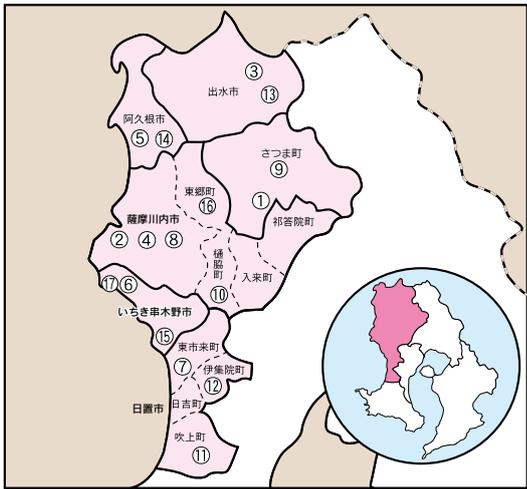


⑤きりしま
 〒899-4201 霧島市霧島田口2115-1
 ☎0995-57-3410 FAX 0995-57-3415
 霧島杉安病院
 訪問看護ステーションあんしん
 グループホームゆめ



⑥サンライトホーム
 〒899-6603 霧島市牧園町高千穂3617
 ☎0995-78-3811 FAX 0995-78-3387
 霧島桜ヶ丘病院
 霧島青葉園(身体障害者療護施設)
 霧島青寿園(介護老人福祉施設)

日置・川薩・北薩地区



①クオリエ
 〒895-1804 薩摩郡さつま町船木2311-8
 ☎0996-52-1100 FAX 0996-52-1134
 クオリアリハビリテーション病院
 訪問看護・リハクオラU
 グループホームアリエ



②あじさい苑
 〒895-0023 薩摩川内市横馬場町8-11
 ☎0996-23-6000 FAX 0996-23-6373
 薩摩川内市在宅介護支援センターあじさい
 きららクリニック
 グループホームそら



⑫アンダンテ伊集院
 〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺3-1303-10
 ☎099-272-5181 FAX 099-272-5999
 湯田内科病院
 ケアセンターリエゾン日置
 (居宅介護支援事業・訪問介護事業)



⑬ラ・フォンテいずみ
 〒899-0214 出水市五万石町281
 ☎0996-62-7005 FAX 0996-62-7008
 しもそのクリニック
 ラ・フォンテいずみ居宅介護支援事業所



⑭グリーンフォレストみかさ
 〒899-1131 阿久根市脇本字柞木迫6313-1
 ☎0996-75-3222 FAX 0996-75-3238
 黒木胃腸科外科医院
 グリーンフォレストみかさ訪問看護ステーション
 阿久根市在宅介護支援センターみかさ



⑮ライフハーバーいちき
 〒899-2103 いちき串木野市大里2901-2
 ☎0996-36-5353 FAX 0996-36-5352
 丸田病院
 吹上園・市来松寿園
 市来町在宅介護支援センター



⑯グレースホーム
 〒895-1106 薩摩川内市東郷町斧淵8920番地
 ☎0996-21-6311 FAX 0996-21-6313
 上村病院
 グレースホーム訪問看護ステーション
 グレースホーム居宅介護支援事業所



⑰ゆくさ白浜
 〒896-0064 いちき串木野市羽島265-15
 ☎0996-35-0800 FAX 0996-31-0070
 えんでん内科クリニック
 (居宅介護支援事業・訪問介護事業)
 グループホームもぜ

鹿児島地区



①城山老健
 〒890-0014 鹿児島市草牟田1-4-10
 ☎099-225-3582 FAX 099-224-4096
 植村病院
 ケアハウス出かい坂
 居宅介護支援・訪問介護センター草牟田出かい坂



②スイートケアなかよし
 〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5
 ☎099-223-3390 FAX 099-222-6541
 玉水会病院
 いしき訪問看護ステーション

③城西ナーシングホーム
 〒890-0046 鹿児島市西田1-16-1
 ☎099-258-9180 FAX 099-257-5712
 土橋病院
 居宅支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
 デイサービスセンター ケアガーデン西田



③ニューライフいずみ
 〒899-0217 出水市平和町336-1
 ☎0996-63-8000 FAX 0996-63-3161
 吉井整形外科内科中央病院
 ユニット型老健グランアージュ
 鶴寿園(特別養護老人ホーム)



④長生園ナーシングセンター
 〒895-0076 薩摩川内市大小路町51-3
 ☎0996-22-1121 FAX 0996-22-1120
 永井病院
 在宅介護支援センター 長生園
 グループホーム 自立の家



⑤回生苑
 〒899-1611 阿久根市赤瀬川551
 ☎0996-72-1661 FAX 0996-73-3788
 内山病院
 阿久根市在宅介護支援センター
 桜ヶ丘荘(特別養護老人ホーム)



⑥さるびあ苑
 〒896-0002 いちき串木野市春日町63
 ☎0996-32-8841 FAX 0996-32-8873
 宮之原循環器内科
 串木野市在宅介護支援センター
 慈正会居宅介護支援事業所



⑦シルバーセンター光の里
 〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺1丁目1-6
 ☎099-273-5600 FAX 099-273-5700
 前原総合医療病院
 グループホーム あったかハウス
 訪問看護ゆの里・訪問介護ふる里



⑧グリーンライフ川内
 〒895-0065 薩摩川内市宮内町磯田2633
 ☎0996-20-2500 FAX 0996-20-2570
 今村クリニック(整形外科)
 薩摩川内市在宅介護支援センター
 薩摩川内市ホームヘルパー事業(老人と障害者)



⑨パラディーノほたるの里
 〒895-2104 薩摩郡さつま町柏原493-5
 ☎0996-53-1010 FAX 0996-53-1007
 立志病院
 鶴田町在宅介護支援センター
 居宅介護支援事業所 パラディーノほたるの里

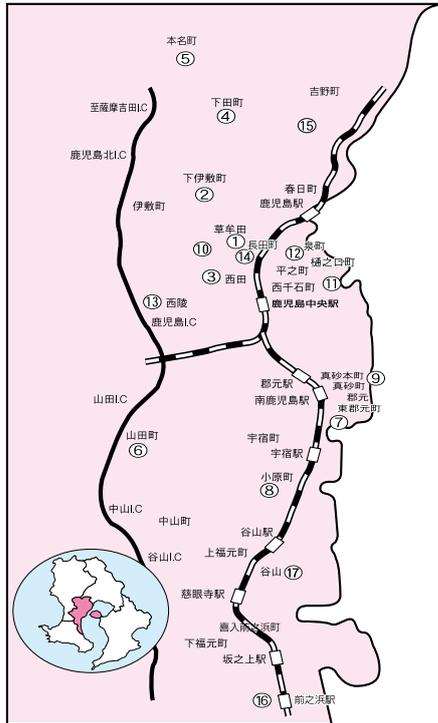


⑩グラン・ベリテわき
 〒895-1203 薩摩川内市樋脇町市比野2995
 ☎0996-38-2500 FAX 0996-38-2600
 市比野記念病院
 翠泉苑(特別養護老人ホーム)
 指月苑(養護老人ホーム)



⑪湯の浦ナーシングホーム
 〒899-3303 日置市吹上町湯之浦1353
 ☎099-296-5411 FAX 099-296-5422
 外科 馬場病院
 居宅介護支援事業所
 (湯の浦ナーシングホーム・馬場病院)

あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



④さくらんぼ
 〒892-0873 鹿児島市下田町1759
 ☎099-244-8811 FAX 099-244-8700

鹿児島市在宅介護支援センターさくらんぼ
 ヘルパーステーションさくらんぼ
 居宅介護支援事業所さくらんぼ



⑤吉田ナーシングホーム
 〒891-1304 鹿児島市本名町472
 ☎099-294-4561 FAX 099-294-4562

ケアプランセンター木蓮
 ヘルパーステーション ゆうばえ



⑥フレンドホーム
 〒891-0104 鹿児島市山田町450
 ☎099-260-6000 FAX 099-268-1540

Tsukasa Health Care Hospital



⑦鴨池慈風苑
 〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-6
 ☎099-252-8291 FAX 099-252-5526

厚地脳神経外科病院
 厚地リハビリテーション病院
 在宅介護支援センター鴨池慈風苑



⑧愛と結の街
 〒891-0111 鹿児島市小原町8-3
 ☎099-260-6060 FAX 099-284-5689

居宅介護支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
 谷山病院
 いづろ今村病院・今村総合病院



⑨ひまわり
 〒890-0067 鹿児島市真砂本町3-81
 ☎099-285-2211 FAX 099-258-7971

大勝病院
 訪問看護ステーション真砂本町
 介護相談センター真砂本町



⑩まろにえ
 〒890-0014 鹿児島市草牟田2-26-45
 ☎099-226-3270 FAX 099-226-3271

米盛病院
 マロニエ訪問看護ステーション「護国」
 整形外科米盛病院居宅介護支援事業所



⑪西千石
 〒892-0847 鹿児島市西千石町8-13
 ☎099-223-3300 FAX 099-223-3560

日高病院
 介護相談センター西千石
 ヘルパーステーション西千石



⑫あさひ
 〒892-0822 鹿児島市泉町8-2
 ☎099-225-8660 FAX 099-225-8601

中央病院
 桜島病院
 桜島苑(特別養護老人ホーム)



⑬ナーシングホーム田上苑
 〒890-0032 鹿児島市西陵6-21-18
 ☎099-283-0120 FAX 099-283-0517

田上記念病院
 居宅介護支援事業所はるかぜ
 クレセル天保山(介護付有料老人ホーム)



⑭ナーシングホーム城山の森
 〒892-0854 鹿児島市長田町223
 ☎099-219-1122 FAX 099-219-1123

中村(哲)産婦人科・内科
 博悠会温泉病院
 特別養護老人ホーム城山苑



⑮ろうけん青空
 〒892-0871 鹿児島市吉野町6040番地7
 ☎099-243-4330 FAX 099-243-5599

明輝会クリニック
 グループホーム帯迫&ひばり
 小規模多機能ホームひばり



⑯サンシャインきいれ
 〒891-0205 鹿児島市喜入前之浜町7808-1
 ☎0993-43-1176 FAX 0993-43-1186

特別養護老人ホーム喜入の里
 新田クリニック
 小規模多機能 前之浜



⑰光徳苑
 〒891-0141 鹿児島市谷山中央2-4515
 ☎099-260-9777 FAX 099-260-5093



⑦おさしお
 〒893-1103 鹿屋市吾平町麓3766-1
 ☎0994-58-5858 FAX 0994-58-5501
 グループホームきらら
 長崎内科
 陵幸園(特別養護老人ホーム)



⑧ハーモニーガーデン
 〒893-0014 鹿屋市寿4-1-43
 ☎0994-41-7800 FAX 0994-41-7802
 平和台病院
 介護保険相談センターハーモニーガーデン



⑨コスモス苑
 〒891-2124 垂水市錦江町1-140
 ☎0994-32-5200 FAX 0994-32-5280
 垂水市立医療センター、垂水中央病院
 垂水市立在宅介護支援センターコスモス苑
 居宅介護支援事業所コスモス苑



⑩みなみかぜ
 〒893-2301 肝属郡錦江町神川88-1
 ☎0994-22-3100 FAX 0994-22-3105
 肝属郡医師会立病院
 居宅介護支援事業所みなみかぜ



⑪サンセリテのがた
 〒899-8313 曾於郡大崎町野方6047-3
 ☎0994-71-0088 FAX 0994-78-3201
 はるびゅうクリニック
 訪問看護ステーションふるる
 居宅介護支援事業所サンセリテのがた



⑫ありあけ苑
 〒899-7402 志布志市有明町野井倉8288-1
 ☎099-477-2331 FAX 099-477-2335
 曾於医師会立訪問看護ステーション
 曾於医師会立居宅介護支援事業所



⑬絆
 〒891-2104 垂水市田神3536番地1
 ☎0994-32-6161 FAX 0994-32-6163
 池田温泉クリニック
 グループホームひまわり苑
 小規模多機能ホームひまわりの里

南 薩 地 区



①指宿温泉菜の花苑
 〒891-0402 指宿市十町418-1
 ☎0993-24-3255 FAX 0993-22-3239
 今林整形外科病院
 明正会介護支援ネットワーク菜の花
 (居宅介護支援事業所)

曾於・肝属地区



①高原ナーシングホーム
 〒899-8602 曾於市末吉町栄町2-11-1
 ☎0986-76-1170 FAX 0986-76-6530
 高原病院
 末吉町在宅介護支援センター
 末吉訪問看護ステーション



②ナーシングホームひだまり
 〒893-0024 鹿屋市下祇川町1853
 ☎0994-41-1200 FAX 0994-41-1727
 鹿屋訪問看護ステーション
 居宅介護支援事業所ひだまり



③ケアセンターやごろう苑
 〒899-8102 曾於市大隅町岩川5515
 ☎0994-82-5963 FAX 0994-82-5964
 昭南病院
 大隅地域訪問看護ステーション



④老春苑
 〒893-1207 肝属郡肝付町新富525
 ☎0994-65-1500 FAX 0994-65-1160
 春陽会中央病院
 高山町在宅介護支援センター
 訪問看護ステーションたんぼぼ



⑤ヴィラかのや
 〒893-0014 鹿屋市寿8-21-2
 ☎0994-44-0021 FAX 0994-44-1226
 恒心会おぐら病院
 居宅介護支援事業所ヴィラかのや
 訪問看護ステーションことぶき



⑥つわぶき
 〒899-7103 志布志市志布志町志布志1-13-3
 ☎099-472-5666 FAX 099-473-3494
 病院芳春苑(精神科)
 ケアハウスぬくもり
 グループホーム南の家族

熊毛・大島地区



①わらび苑

〒891-3101 西之表市西之表2981-1
☎0997-22-2600 FAX 0997-22-2601

社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター
わらび苑居宅介護支援事業所



②沖永良部寿恵苑

〒891-9112 大島郡和泊町和泊95-1
☎0997-92-3691 FAX 0997-92-3650

福山医院



③虹の丘

〒894-0046 奄美市名瀬小宿字苗代田3416-1
☎0997-54-8888 FAX 0997-54-8800

虹の丘訪問介護事業所
虹の丘居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター虹の丘



④風花苑

〒891-9306 大島郡与論町麦屋字風花1305-5
☎0997-97-5011 FAX 0997-97-5012

龍美クリニック



⑤せとうち

〒894-0036 大島郡瀬戸内町大字阿木名1975
☎0997-73-1155 FAX 0997-72-4913

奄美中央病院
南大島診療所



⑥アマンデー

〒894-0504 奄美市笠利町節田字大湊1451-1
☎0997-63-1555 FAX 0997-63-0099

朝沼クリニック(診療所)
居宅介護支援事業所たちがみ
在宅介護支援センターたちがみ



⑦サザンコート

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津7268
☎0997-83-0061 FAX 0997-83-0093

医療法人南溟会 宮上病院
社会福祉法人奄美同仁会 特別養護老人ホーム 南風園



⑧秋名の郷

〒894-0332 大島郡龍郷町幾里字浜崎179
☎0997-62-4111 FAX 0997-62-4110

秋名の郷通所リハビリテーション
秋名の郷訪問介護事業所



⑨愛心園

〒894-0032 大島郡天城町瀬滝398番地
☎0997-85-5501 FAX 0997-85-5502



②かわなべ寿光苑

〒897-0221 南九州市川辺町田部田4848-4
☎0993-56-4311 FAX 0993-56-4331

菊野病院
寿光苑在宅介護支援センター



③エスポワール立神

〒898-0048 枕崎市火之神町630
☎0993-73-2266 FAX 0993-73-2265

小原病院
立神リハビリテーション温泉病院
ピースフル立神(介護老人福祉施設)



④指宿やすらぎ園

〒891-0304 指宿市東方7531
☎0993-24-5593 FAX 0993-24-5912

指宿竹元病院
指宿みどり館(認知症高齢者グループホーム)
老人性認知症センター



⑤ラポール吉井

〒897-0001 南さつま市加世田村原1丁目10-10
☎0993-53-8888 FAX 0993-53-8788

アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町
加世田アルテンハイム
グループホーム なでしこ



⑥シルバーライフちらん

〒891-0911 南九州市知覧町塩屋16016
☎0993-85-4095 FAX 0993-85-4096

ちらんクリニック



⑦さつま野菊園

〒897-1302 南さつま市笠沙町赤生木11372-397
☎0993-63-1000 FAX 0993-63-1950

大迫医院
フレンドリーハウス のぎく(グループホーム)
特別養護老人ホーム 石垣の里



⑧ヴァンベールみどりの風

〒891-0514 指宿市山川大山2056-4
☎0993-35-3355 FAX 0993-35-3522

指宿浩然会病院
指宿訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所



⑨サザンケアセンター

〒898-0011 枕崎市緑町236
☎0993-72-8855 FAX 0993-72-9233

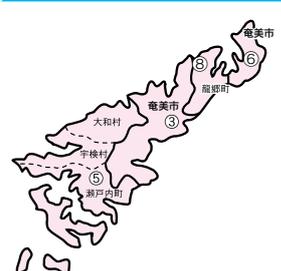
サザン・リージョン病院
サザン訪問看護ステーション
南方園(介護老人福祉施設)



⑩指宿温泉ケアサポート

〒891-0311 指宿市西方1050番地
☎0993-25-3653 FAX 0993-25-5393

医療法人聖仁会



日々、元気をもらいながら

祝迫正豊

3月末、小学校入学前の初孫に、学校では何を楽しみにしているか聞いてみた。「たくさん友達をつくりたい」と言う。そのときは、ほーっ！と聞き流していた。

5月末の日曜日、久しぶりに息子家族が夕食を兼ねて遊びに来た。孫が勝手口を入るなり、国語の教科書を広げ大きな声で読みだした。そしてクラスの友達のことや人気のお兄さんの話をした。この1年生とよく遊んでくれるという最上級生のお兄さんのフルネームまで教えてくれた。楽しい学校の様子が伝わってきた。成長ぶりに驚かされる。

遠い昔、私の小学校1年の担任で、昼休みも一緒に遊んでくれた恩師・久木田平治先生のことを思い出した。エネルギーな先生で、授業はすべて楽しかった。

5、6月の庭先、山々の新緑がまぶしい。樹々から燃え盛るエネルギーを感じる。庭先に植えたキュウリ、ナス、ニガウリ、プチトマトの勢いがいい。周囲の雑草までが勢いよく伸びて、小さな花をつけている。

樹々の新緑、そして孫の生き生きとした話から元気をもらった。

今は8月末の展覧会の絵、アトリエのキャンバスが気になる。出品作はまだ真っ白だ。絵の構想も定まっていない。週末から腰を据えてじっくり描き仕上げることにするか。

今回の表紙の絵は淡いグレートーンの「桜島」。ブルーグレイの寒い日、曇った日を思わせる桜島の心象風景画になった。



表紙絵
「印象、SAKURAJIMA」
F6号 油彩画



●作家略歴：祝迫 正豊（いわいざこ まさとよ）

- 1952年 南九州市生まれ 1986年 第70回二科展「特選」、鹿児島市「新人賞」
- 1988年 第43回南日本美術展「パリ賞」翌年フランス留学、パリ市で個展、第35回県美展 県美展賞(最高賞)
- 1992年 第77回二科展「二科賞」(最高賞)、他に会友賞、会員賞
- 1993年 文化庁現代美術展選抜展(全国巡回)
- 2000年 鹿児島県芸術文化奨励賞
- 2021年 南日本美術展「委嘱作家賞」
- 2023年 第107回二科展「東京都知事賞」
- 現在、二科会会員、南日本美術展委嘱作家、鹿児島純心大学・鹿児島純心女子短期大学非常勤講師

編集後記

◇今月号の特集は老健協県大会での特別講演の要旨です。「折れない心・心地良いチームの作り方」がテーマで、講師は福祉系YouTuberの「福祉の福ちゃん」。23年間福祉の現場で働く中で学んだこと感じたことを披露。仲間とのコミュニケーションや信頼関係を築くことの大切さなど、示唆に富んだ内容でためになります。

◇第38回全国介護老人保健施設大会は2年後の令和9年11月に鹿児島島で開かれます。毎年、各県である全国大会に出かけていますが、大勢のスタッフや細かなスケジュールで運営されていました。鹿児島大会を成功させるために、みんなで力を合わせて準備していきましよう。

◇ふるさとフォーカスでは3月開業したJRの「仙巖園駅」を取り上げました。知っているはずの磯地区の魅力がさらに増したと感じました。新駅は観光地の新たな起爆剤となりそうです。(米)

編集委員

米森 俊一（県老人保健施設協会理事）
加治屋 洋（さるびあ苑）
角之上 洋一（ひまわり）

ろっけん鹿児島島

（令和7年夏号）

令和7年7月1日発行

通巻120号 無料

編集人 米森 俊一

発行人 今村 英仁

印刷所 濱島印刷株式会社 鹿児島市上之園町17-2

発行所 公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会

T 8000-00500

鹿児島市中央町8番地1 県医師会館3F

電話099(0)047-FA0007(0)0104

E-mail:k-roken@pc.minc.ne.jp

Website:https://kagoshima-roken.or.jp/



地域で支え合いましょう。

理解

虐待が起きる要因は様々です。介護する側・される側双方の不安や悩みを理解することが大切です。



見守り

ご近所に気になる高齢者や介護をしている家族がいたら、ちょっとした声かけをお願いします。



相談

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、地域包括支援センター等への相談を勧めましょう。



介護負担の軽減

1人で、家族だけでがんばりすぎないで

介護保険サービスなどを上手に使うって、介護負担を減らしましょう

おもなサービス

●通所介護（デイサービス）／通所リハビリテーション（デイケア）

日帰りで食事・入浴などの介護や、心身のリハビリテーションを受けられます。＊介護者が自分の用事や外出する時間を持つことができます。

●訪問介護（ホームヘルプサービス）

ホームヘルパーが自宅を訪問し、食事、入浴、排せつなどの介護をします。

●短所入所（ショートステイ）

施設などに短期入所し、食事、入浴、排せつなどの介護や看護を受けられます。＊介護者が休養したい時、冠婚葬祭等で介護ができない時にも利用できます。

★利用には… 介護保険の認定申請が必要です。お住まいの市町村や地域包括支援センター、最寄りの居住介護支援事業書（ケアマネジャー）にご相談ください。



その他の制度や相談窓口

積極的に活用しましょう！！

制度

●成年後見制度

認知症などにより判断力が不十分な方について、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。

成年後見制度の利用や申立てについては、お住まいの市町村や地域包括支援センターにご相談ください。

（助成制度について）

低所得の高齢者に対しては、成年後見制度の申立て費用や後見人等の報酬の助成を行う「成年後見制度利用支援事業」による支援があります。詳しくは、お住まいの市町村や地域包括支援センターにご相談ください。

●福祉サービスしよう支援事業

判断能力に不安のある方に対する福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりなどの生活支援をするサービスです。

詳しくはお住まいの市町村の社会福祉協議会または鹿児島県社会福祉協議会にご相談ください。

相談窓口

高齢者虐待についてのご相談は、お住まいの市町村 又は地域包括支援センターへご相談ください。

（連絡先記入欄）

●認知症に関する相談 【公益社団法人 認知症の人と家族の会鹿児島県支部】

（相談日／月～金 10:00～16:00） ＊祝日、年末年始は除きます。

☎099-257-3887

●若年性認知症支援相談窓口 【社会福祉法人天祐会】

（相談日／月～金 10:00～17:00） ＊祝日、年末年始は除きます。

☎099-251-4010

＊市町村及び地域包括支援センターの連絡先（電話番号）については、県ホームページにも掲載しています。

高齢者虐待防止 鹿児島 検索

